

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	06	01	0407	プロ野球選手ふるさと応援イベント開催事業

事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度繰返	<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定	[平成 25 年度 ~ 平成 年度]
------	--------------------------------	--	--------------------

《事業目的》

プロ野球2選手が高校時代の3年間を過ごした花巻市や震災被災地の子供たちに夢と希望を与え、野球競技の振興を図り、震災被災地である岩手県の復興を応援するイベントを開催する

《事業開始の背景》

花巻東高校出身のプロ野球選手である菊池雄星・大谷翔平両選手の招へいを計画したところ、両選手からも、ふるさとに対する感謝の気持ちと震災被災地復興の強い願いがあり、ふるさと復興応援イベントの開催が決定したものの。

《事業概要》

菊池雄星選手・大谷翔平選手 ふるさと復興応援ステージ

- ・日 時 平成25年12月28日 午後1時～
- ・会 場 花巻市総合体育館アネックス
- ・観覧者数 3,107名
- ・入 場 料 無料

市民参画の有無 []

《事業展開の留意事項》

《成果指標》

①	項 目	単位	区分	24 年度(実績)	25 年度(実績)	26 年度(計画)
				目標	実績	
少年野球検診受診者数		人	目標		220	
			実績		223	
②	招待者数 (花巻市内少年野球チーム)	人	目標		500	
			実績		525	
③	招待者数 (釜石・大槌少年野球チーム)	人	目標		260	
			実績		269	

分 野	担当部(機関)	担当課(機関)	担当係長	(内線)
人づくり	生涯学習部	スポーツ振興課	高橋宏明	293

		25 年度	当初(現計)	補 正	25 年度	年度
財 源 内 訳	事業費	1,429				
	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,429				

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

◆イベント内容

- ・野球技術指導
投球：菊池雄星選手、 打撃：大谷翔平選手
- ・トークショー
両選手+MC
- ・お楽しみ抽選会
サイン入りグッズ等、選手からの提供品
- ・少年野球検診
ボランティアの医師や理学療法士等による肘・肩の検診
対象は市内少年野球チームの小学校5年生から中学校1年生

◆経費負担

花巻市	協力報道機関
<ul style="list-style-type: none"> ・食糧費 選手、医師等、関係者の昼食代 ・委託料 出入口警備、選手身辺警護 ・賃借料 釜石・大槌チームの送迎バス 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント会社委託 看板・ステージ等製作 映像機材棟借上 イベント運営 ・駐車場整理委託 ・テレビ番組制作

◆募集人員、応募方法

市内少年野球チーム	525名	・希望者は全て優先して入場させる ・引率は1チーム3名まで
釜石・大槌少年野球チーム	269名	
2選手出身地少年野球チーム	250名	・往復ハガキによる申込み ・応募多数の場合、抽選による
一般入場者等	2,063名	
合計	3,107名	

プロ野球選手ふるさと応援イベント開催事業(総括表)

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	06	01	0407	プロ野球選手ふるさと応援イベント開催事業

総合計画	政策	地域で支える子育てと教育のまちづくり	施策	競技・生涯スポーツの推進
	4		4-3	
目的	プロ野球 2 選手が高校時代の 3 年間を過ごした花巻市や震災被災地の子供たちに夢と希望を与え、野球競技の振興を図り、震災被災地である岩手県の復興を応援するイベントを開催する			
対象	花巻市・釜石市・大槌町の少年野球チーム及び市民			
意図	少年野球の技術向上、肘・肩の故障の早期発見、震災被災地復興応援			

《事業概要》…上記目的を実現するための事業手法を記載すること

菊池雄星選手・大谷翔平選手 ふるさと復興応援ステージ

- ・日 時 平成25年12月28日 午後1時～
- ・会 場 花巻市総合体育館アネックス
- ・観覧者数 3,107名
- ・入 場 料 無料

市民参画の有無 []

市民協働の形態	<input type="checkbox"/> 共催	<input type="checkbox"/> 実行委員会・協議会	<input type="checkbox"/> 事業協力・協定
	<input type="checkbox"/> 後援・協賛	<input type="checkbox"/> 補助・助成	<input type="checkbox"/> 委託

活動指標 (上記「事業概要」に対応)	単位	区分	24 年度(実績)	25 年度(実績)	26 年度(計画)
① 観覧者数	人	計画		3,000	
		実績		3,107	
②		計画			
		実績			
③		計画			
		実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)	単位	区分	24 年度(実績)	25 年度(実績)	26 年度(計画)
① 少年野球検診受診者数	人	目標		220	
		実績		223	
② 招待者数 (花巻市内少年野球チーム)	人	目標		500	
		実績		525	
③ 招待者数 (釜石・大槌少年野球チーム)	人	目標		260	
		実績		269	

要因分析

達成度 目標値より高い 概ね目標値どおり 目標値より低い

《環境変化、意見・要望》…環境変化はないか？ 意見や要望が寄せられていないか？

目的妥当性	公共関与の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	市が主催して行うイベントである。
有効性	成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	検診は、市内の全少年野球チームの検診対象年齢の者全員を対象とした。震災被災地のからの招待は、会場の規模により入場者数が限られるため釜石市と大槌町の少年野球チームに限定。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	必要最小限の事業費で行った。人件費をかけず、花巻市野球協会や花巻東高校硬式野球部等に会場設営や場内整理のボランティアをお願いした。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適正である	入場者数は会場規模により限られるが、優先的に入場させる少年野球チームについては、市内及び釜石市、大槌町の全てのチームを対象とした。プロ野球選手には無償で出演いただくため、少年野球チーム、一般入場者とも入場は無料とした。

《総合評価》…上記評価結果の総括

花巻市のほかに、釜石と大槌から少年野球チームを招くことができ、3000人以上の観客に、夢と希望を与えることができた。また、野球指導と野球肘の検診も行い、好評を得た。